

[okazaki\_156]

活動タイトル	看護学科/生活科学履修生対象のリモート講義 (Microsoft Teams 利用)
実施日	令和5年(2023年)11月14日(火) 13:00~14:30
場所	
対象数	150名
<p>&lt;テーマ・ねらい&gt; 日本医療大学保健医療学部看護学科の生活科学の講座で、「身近な生活の科学を学ぶ ～気候変動とわたしたちの暮らし～」というタイトルで、講師をつとめました。</p> <p>&lt;実施内容&gt; 私がオンラインで話すのを、大講堂で、学生さんたちが受講し、次の時間にレポートを書く、というスタイルでした。なるべく、学生さんたちにとって、身近でポジティブな取組が、既に行われていることを伝えたいと思い、講座内容を準備しました。 講座の内容は、下記の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・QRコードを使った気候変動への実感アンケートの実施と結果の紹介</li><li>・2007年から2022年までの世界の異常気象を各2秒で映すスライドショーと、それをもとに近くの人と感想を話し合う</li><li>・地球温暖化の簡単な説明および社会の変化と二酸化炭素排出量・気温の変化</li><li>・ゼロカーボンの簡単な説明</li><li>・緩和(吸収)の解説および国の取組、HOKKAIDO WOOD BUILDINGの事例紹介</li><li>・適応の解説と事例紹介</li><li>・緩和(削減)の解説と省エネ・節電の基本について</li><li>・カーボンフットプリントから見ると、家計からのCO2排出量が約6割</li><li>・ゼロカーボンアクション30、ゼロカーボン北海道チャレンジプロジェクトの紹介</li><li>・サステナブルファッションについて(動画紹介) <a href="https://www.env.go.jp/policy/sustainable_fashion/">https://www.env.go.jp/policy/sustainable_fashion/</a></li><li>・ZEHの解説と健康への好影響について</li><li>・ナッジや仕組みの紹介(茨城県小美玉市の広報紙表紙のナッジクイズの紹介 博報堂健康診断エンターテインメント健診戦のサイト紹介) <a href="https://kenshinsen.jp">https://kenshinsen.jp</a></li></ul> <p>&lt;配付資料&gt; パワーポイント抜粋資料</p> <p>&lt;感想・課題&gt; 講義室の様子を見えるようにしていただいたり、学生さんの声を宮森さんに拾っていただくようにしていただいたりしたのですが、やはり、直接反応が見えないのは、やりにくいな、と感じました。また、どうしても内容を盛り込みすぎてしまったこともあり、単調でメリハリのない講義になってしまいました。今後、内容をどう絞り込んで、メリハリのある講義にできるかが課題です。最初と最後にQRコードを使ったアンケートを行い、その結果をリアルタイムで、画面で共有するようにしたのですが、最後のアンケートに感想を書いた学生さんもあり、次のような声がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・二酸化炭素はないのは良くないって言葉、たしかになって思いました。</li><li>・レジュメと詳しい話がわかりやすく、関心がありました。</li><li>・地球温暖化を抑えるのは、地球上に住んでいる人々全員の行動であるため身近で考えて行動しようと思った。</li><li>・やってみたくと思えるような様々なナッジを知ることが出来て良かったです。</li><li>・二酸化炭素を減らそうという取り組みもあるが、二酸化炭素が逆になかったらとても寒くな</li></ul>	

るというのがあまり想像したことがなかったため、関心を持ちました。

- ・服を作るのにも環境に影響を与えていたのは知らなかった。
- ・自分にも出来そうなことをやってみたいなと思った。
- ・未来の社会に向けて小さなことから、気をつけていこうと思いました。
- ・一人暮らしを始めたらどれだけ節約できるか、取り組みたいです。
- ・図やイラストが多くてとてもわかりやすかったです。
- ・ゴミを捨てたくなるようなしかけなどが面白いなと思った。
- ・いつもは自動販売機でペットボトルを買っていたがボトルを持ち運ぼうと思った。

また、**Microsoft teams**は、ほとんど使ったことがなかったのに、打合せでできそうだったので、使用することにしてしまいました。家で何度もリハーサルをしたのですが、やはり慣れないため、不具合が生じてしまい、慌てました。使い慣れている**ZOOM**にしておけば良かったし、そうすれば、内容の準備にもっと時間を使えたことに後で気づきました。

実施写真等